

地域医療連携室に看護師長が配属されました

令和元年6月に地域連携室に配属となりました看護師長の妻鳥です。看護師の視点で医師と連携し、診療科・重症度の見極めにも協力することが出来るよう心掛けています。

地域連携室では、「前方・後方連携」だけでなく「在宅支援における地域の方々との連携（入退院支援）」や「院内外の多職種との連携」等様々な場面での「連携」を図ることを主な仕事としています。

「在宅支援における地域の連携」では、入院支援看護師が、入院決定時から療養上の心配事や不安なことの相談にのり、ケアマネジャーと連携しています。入院後も、病気や治療に伴い生活状況が変化し、身体機能が低下することがあります。そのような時に、自宅でどのようにすれば暮らせるか、どこでどのような療養生活を送りたいか、「患者さん」から「地域で暮らす人々」という視点で、退院調整専任看護師を中心に、MSWやケアマネジャー等の多職種と協力し、退院後の患者さんが安心して退院できる環境を選択できるよう支援しています。また、在宅で介護されている家族の方の休息や、予期せぬ病気療養などの際のレスパイト入院についてもご相談ください。

「前方・後方連携」では、地域の医療機関からの紹介・予約受付や、診療情報提供書を紹介元に送付するなどの業務と、地域との情報共有を行い、連携を図っています。

また、「院内外の多職種との連携」では、ケアマネジャーと訪問看護師等の地域の方々向けに意見交換会、院外の医療職の方々との懇話会や、ケアマネジャーと訪問看護師、施設の職員の方々に向けた看護セミナーの開催などの企画・運営を行っています。今後も私たちは、顔の見える連携を目指します。



第1回 地域医療連携研修会を開催しました！

地域の看護・介護職の方々と、より良い連携を図ることと、看護ケア技術の向上を目的に、今年度より認定看護師が講師を務めて、研修会を企画致しました。今後は7月・9月・11月・1月・3月に開催致しますので、皆様の参加をお待ちしております。

第1回は令和元年5月23日に「ストーマケアとスキンテア」をテーマに研修を行いました。講師は皮膚・排泄ケア認定看護師が務め、日頃のストーマケアの悩みが一つでも解決できるような内容をお届け致しました。また超高齢者社会に対応できるための知識として「スキンテア」の概念やスキンテアを起こさないための予防ケアなどについて講義を行いました。研修の結果は、30名の方に参加を頂き、皆様から「よく理解でた」「今後のケアに役に立つ」など良い意見をが多くありました。そして地域の方々と、顔の見える関係作りの一つになったとも考えています。

当院の看護ケアに関する相談窓口として認定看護師を活用して頂けると幸いです。研修時や看護相談室・外来などでお気軽に声をかけ下さい。

＜今後の研修予定＞

日時	講師	テーマ
7月4日	緩和ケア認定看護師 三浦 彩	症状緩和
9月6日	糖尿病看護認定看護師 渡部 夏子	知っておきたい糖尿病の基礎知識
11月14日	感染管理認定看護師 菅原 麻貴 手術看護認定看護研修終了者 小野 しのぶ	急な手術に備える口腔ケアとインフルエンザについて
1月23日	認知症看護認定看護研修終了者 武田 貴子	認知症患者の対応
3月5日	がん化学療法認定看護師 大沢 由香	がん性疼痛について

いずれも受付開始時間：17時30分

研修開始時間：18時（18時45分までの予定です）

開催場所：南館2階 大会議室（変更の場合がございます）

お問い合わせ：地域医療連携室 看護師 鈴木（TEL：0897-33-6199）



循環器内科ホットラインについて

循環器内科の救急・急患には平日8:30～17:00までホットラインにて医師が対応しております。

地域連携に係るお問い合わせは下記までお願いします。

愛媛労災病院 地域医療連携室

TEL：0897-33-6199 FAX：0897-33-6198

